



普通トイレの横に設置された多機能トイレ。大きく見やすいサインはこの学校のためだけに作られたもので、オーダーメイドメラミン化粧板を使用。全館暖房で冬でも暖かい。



校舎を入ってすぐの場所にある多目的ホール「久慈っこホール」。意匠に富んだ明るい空間となっている。



児童用の洋式便器の便座はすべて暖房付き。児童たちからも「温かくていい」と好評。



壁や床などが明るい色で、空間全体が清潔感のある雰囲気。6年生の児童がていねいに清掃をしている。



男子用トイレ。小便器は、維持管理がしやすいように自動洗浄式になっている。

新しいトイレの掃除に  
イキイキと臨む児童たち  
掃除してもきれいにならなかつた古い校舎のトイレ。改築して生まれ変わった  
トイレの掃除に臨む子どもたちの顔には、明るい笑顔がありました。



久慈小学校は柔道の神様、三船久蔵が卒業した小学校。

多機能トイレを  
可能な限り配置

昭和43年に建てた校舎を全面改築の久慈市立久慈小学校。

「トイレは、タイルだった床を塩ビシートにして乾式清掃ができるようにしました。大便器はほぼ洋式化しましたが、市内の公共施設には和式も残っていることから、トイレ学習の一環として各トイレに一つずつ和式をつけました」(久慈市建設部建築住宅課・三河健二主任)

校舎は災害時に避難所にもなります。そのため、多機能トイレをほとんどの普通トイレ横に設置。体育館も含めて全7カ所にのびります。

清掃を担当するのは児童たち。「やりがいを感じています」と、こやかな笑顔が印象的でした。

DATA

- 竣工年月 / 2013年4月
- 所在地 / 岩手県久慈市栄町 31-149
- 児童数 / 636人(2014.5.1現在)
- 施主 / 岩手県久慈市
- 設計 / (株) 久慈設計久慈
- 施工 / (株) 小山組、(株) 宮城建設